

第1回 美食都市フォーラム 2024
CITY OF GASTRONOMY FORUM

テーマ：ガストロノミーによるまちづくりとは

美食を中心にした『まちづくり』による持続性のある地域の活性化について、
各分野の専門家と美食都市アワード受賞都市の首長らが集う講演会・パネルディスカッション

SPEAKERS



大阪公立大学 特別教授

橋爪 紳也 氏

SHINYA HASHIDUME

京都大学大学院、大阪大学大学院修了。工学博士。創造都市や都市文化施設、商業施設など総合的な研究を展開。観光政策の立案、市民参加型のまちづくり、地域ブランディングなどを実践。また、関西の都市政策や都市文化を研究し、大阪府と大阪市の特別顧問として万博誘致に構想段階から携わる。

大阪府特別顧問／大阪市特別顧問／大阪公立大学研究推進機構特別教授／大阪公立大学観光産業戦略研究所長／株式会社橋爪総合研究所代表／京阪ホールディングス株式会社社外取締役

【論文・著書】

「いのち輝く未来社会のデザイン 2025年日本国際博覧会（大阪・関西万博）の構想と会場計画について」等、著作は100冊を超え、日本建築学会賞など受賞多数。



平安女学院大学 教授

尾家 建生 氏

TATEO OIE

観光学、また日本で唯一のフードツーリズムガストロノミーを専門とする。近畿ツーリストを退職後、大阪府立大学研究推進機構客員研究員、大阪観光大学教授、平安女学院大学教授（現在）。

日本観光研究学会／観光学術学会／日本フードツーリズム学会／和食文化学会

【論文・著書】

「場所の味覚、フードトレイルと価値共創」（日本観光研究学会第34回全国大会、2019年 名護市）、和食文化学会第2回研究大会報告発表「地方都市におけるガストロノミーと観光開発」（2019年 鶴岡市）、『ガストロノミーツーリズム：食文化と観光地域づくり』（2023年学芸出版社）、『これでわかる！着地型観光』（尾家建生・金井萬造編著、2008年学芸出版社）



UN Tourism 世界観光機関 駐日事務所 副代表

大宅 千明 氏

CHIAKI OYA

2008年に国土交通省に入省、住宅税制、公共交通、建築物のバリアフリー化促進、労務管理、ドローン規制に関する航空法改正など、多岐にわたる政策立案と実施に携わる。その後、2020年より観光庁で国際関係、MICE誘致促進、観光人材政策を担当。2022年から世界観光機関（UN Tourism）駐日事務所の副代表に就任、日本を含むアジア太平洋地域における持続可能な観光を促進している。米国シカゴ大学ハリス公共政策大学院（Harris School of Public Policy）で公共政策の修士号（Master of Public Policy）取得。全国各地で多数講演を行っている。

美食都市フォーラム 参加都市



帯広市

HOKKAIDO



鶴岡市

YAMAGATA



京丹後市

KYOTO



雲仙市

NAGASAKI